

第34回

WE LOVE トンボ

絵画コンクール

報告書



入賞作品集

● 第34回「WE LOVE トンボ」絵画コンクールによせて ●

朝日学生新聞社

代表取締役社長 葛原 徳昭



「WE LOVE トンボ」絵画コンクールは昭和から始まり平成を経て、令和元年の今回で34回を迎えました。全国から14万3千点近いご応募をいただき、主催者として深く感謝しております。

今年も日本は、さまざまな自然災害に見舞われました。今年もお復興できていない地域もあり、不自由な生活の中、応募していただいた方もいらっしゃるかと思います。このコンクールを大切にされているお気持ちに頭が下がります。

全国から送られた作品には、美しい自然や生き物の命の尊さ、トンボへのやさしい思いが込められています。見る人の気持ちを和ませ、慰め、励ましてくれます。審査員をはじめ関係スタッフからは何度も感動の声が上がりました。

低学年の作品は自由で楽しく、のびのびした印象で、夢や希望があふれていました。高学年になると技術の高さが際立ち、着眼点や発想力も豊かになります。子どもたちがそれぞれ創意工夫し、さまざまな表現で心を込めて描いたトンボの絵には、毎年のことながら驚かされます。

ご指導いただきました保護者の皆様、全国の小学校、中学校、高等学校の先生方には改めて感謝の意を述べさせていただきます。

大好きなトンボを絵に描くこのコンクールは、子どもたちの健全な心身の育成を願って「朝日小学生新聞」「朝日中高生新聞」をお届けしている当社にとって大変意義が深いもので、ますますの発展を願ってやみません。

最後にコンクールをご支援いただいているさまざまな関係者の皆様にも、厚く御礼申し上げたいと思います。

株式会社トンボ

代表取締役社長 近藤 知之



第34回目となります今回も、全国の小・中・高校の皆さんから14万3千点近いご応募をいただき、心より御礼申し上げます。

コンクールのタイトルであり、当社の社名でもあるトンボは、昔から「勝虫」と言われ、非常に縁起の良い昆虫として親しまれてきました。しかし自然環境が変化した現在、昆虫の3分の1が絶滅危惧種とされ、近い将来40%の昆虫が姿を消すとの調査結果も出ています。その中にはもちろんトンボも含まれています。

現在、SDGs（持続可能な開発目標）といった新たな世界基準が発表され、すべての企業が同じ方向に向けた活動を展開できるようになりました。株式会社トンボとしても「里山保全活動」や「生物多様性保全活動」の支援の他、事業展開の中でも、再生ポリエステル繊維を使用した制服・体育着・介護着の推進、昇華転写プリントという廃液などによる水質汚染がないクリーンなプリント方法の導入など、自然環境保全を心がけています。当社は今後も生態系を守っていけるよう、環境や生き物にやさしい企業であり続けたいと考えています。

最後になりますが、コンクールの運営に際しましては主催者、ご後援いただいております文部科学省、環境省をはじめ各教育機関、諸団体の皆様に感謝申し上げます。そして毎回、学校でご指導いただいている先生方、また保護者の皆様にも心から御礼申し上げます。

次回もすばらしいトンボの作品に、たくさん会えることを楽しみにしています。

● 第34回「WE LOVE トンボ」絵画コンクールご報告 ●

「WE LOVE トンボ」絵画コンクールは、今回で34回を迎え、全国から14万3千点近い作品が集まりました。子どもたちはトンボに注目することで、豊かな自然の大切さや生き物を愛する心を育んでくれたことでしょうか。昨今の自然環境の厳しさや、かけがえないトンボのいる風景を感じ取り、すばらしい観察力のある作品がありました。また、トンボと触れ合う発想力あふれる作品もありました。ご指導いただいた、先生方をはじめ、ご支援いただいた関係者のみなさまに厚く御礼申し上げます。次回もなお一層の発展と充実にご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第34回 応募概要

- 趣 旨 美しい自然のシンボルであるトンボを愛し、守る心を育成し、失われつつあるかけがえない自然と生き物の大切さを啓蒙する
- 基本テーマ トンボと自然を守ろう
- 募集作品 トンボまたはトンボのいる風景(スケッチ、イラスト、CG画でも可)
- 作品のサイズ A3サイズ、四つ切り画用紙、または8号キャンバス
- 募集対象 全国の小・中・高校生
- 募集点数 142,982点
- 表彰式 2019年11月16日(土)
朝日新聞社東京本社 浜離宮朝日小ホールにて



表彰式参加者の記念撮影

表彰式風景



祝賀会風景



入賞者一覽

小学生の部

大賞	文部科学大臣賞	1年生の部 滋賀県甲賀市 大原小 辻本 詩雲
	2年生の部 茨城県日立市 大久保小 横田 希心	
	3年生の部 大阪府守口市 さつき学園 池田 章透	
	4年生の部 山形県山形市 第三小 小山 蒼太	
	5年生の部 山口県周南市 秋月小 森重 迅翔	
	6年生の部 神奈川県茅ヶ崎市 松林小 天満 凌玖	

金賞	環境大臣賞	1年生の部 大阪府藤井寺市 四天王寺小 生川 貴博
	2年生の部 和歌山県和歌山市 和佐小 門阪奈々香	
	3年生の部 愛媛県松山市 潮見小 西村 海琳	
	4年生の部 兵庫県明石市 大久保南小 室田 博輝	
	5年生の部 埼玉県越谷市 明正小 鈴木 七海	
	6年生の部 滋賀県大津市 真野小 奥 新太郎	

金賞	朝日小学生新聞賞	1年生の部 大阪府貝塚市 津田小 宇野 琴実
	2年生の部 茨城県那珂市 菅谷東小 遠藤 名南	
	3年生の部 兵庫県明石市 魚住小 櫻井 美玖	
	4年生の部 愛知県岡崎市 羽根小 山下 蒼真	
	5年生の部 長崎県長崎市 明正小 宮内 真央	
	6年生の部 福岡市中央区 平尾小 深田あおい	

銅賞	トンボと自然を考える会賞	1年生の部 福岡県春日市 春日野小 中村 彩乃
	2年生の部 長崎県吉野市 渡良小 平山 瑛史	
	3年生の部 東京都府中市 明星小 鈴木 歩	
	4年生の部 茨城県つくばみらい市 小絹小 八木 千鈴	
	5年生の部 群馬県高崎市 馬庭小 小林 凌生	
	6年生の部 千葉県市原市 若宮小 城戸 武蔵	

銅賞	トンボ学生服賞	1年生の部 徳島県徳島市 徳島文理小 赤澤 茜梨
	2年生の部 岐阜県大垣市 南小 堀 葵翔	
	3年生の部 埼玉県越谷市 花田小 橋本 桜	
	4年生の部 兵庫県神戸市 高松陽南子 藤原小 星野 伶奈	
	5年生の部 埼玉県吉川市 栄小 星野 伶奈	
	6年生の部 埼玉県春日部市 正善小 柳橋 咲花	

銀賞	1年生の部 福島県会津若松市 松長小 箕輪 鷺
	福島県会津美里町 本郷小 近藤 希愛
	徳島県松茂町 松茂小 金澤 明良
	徳島県徳島市 固府小 木村 一華
	福岡市早良区 原西小 高木 晴風
	2年生の部 埼玉県越谷市 北越谷小 三澤 武史

銀賞	埼玉県羽生市 羽生南小 新井 慧人
	三重県玉城町 有田小 牧野 睦
	兵庫県洲本市 大野小 赤坂 珠花
	兵庫県南あわじ市 松帆小 道上 光
	3年生の部 埼玉県越谷市 市貝小 堀 結華
	富山県南砺市 井口小 松川 敦希

銀賞	京都市東山区 京都女子大附属小 片岡 美陽
	兵庫県洲本市 洲本第三小 谷川 陽香
	4年生の部 山形県山形市 村木沢小 笹原 望楓
	埼玉県吉川市 美南小 井料 柚香
	兵庫県南あわじ市 広田小 太田 結々
	徳島県徳島市 徳島文理小 安藝 梢

銀賞	福岡県宗像市 赤間小 濱野 奏
	5年生の部 宮城県松島町 松島第一小 鹿野松太郎
	宮城県名取市 増田西小 松川 心優
	埼玉県越谷市 宮本小 杉本 真菜
	京都府木津川市 州見台小 寺西 瑞葉
	広島市安芸区 みどり坂小 酒井 蓮

銅賞	6年生の部 福島県いわき市 湯本第三小 遠藤 夕騎
	茨城県土浦市 土浦第二小 栗田 里音
	三重県松阪市 中原小 藤本 彩杏
	広島県三次市 十日市小 伊藤 勇人
	徳島県石井町 高川原小 梅久 夏碧
	1年生の部 茨城県小美玉市 小川南小 八文字 咲

銅賞	埼玉県春日部市 内牧小 和真
	埼玉県朝霞市 朝霞第二小 手塚 優樹
	千葉県八千代市 八千代台小 畑 康仁
	愛知県蒲郡市 蒲郡南小 原直太郎
	兵庫県朝来市 生野小 村尾 奎依
	福岡県久留米市 南小 江頭 哲平

銅賞	鹿児島県湧水町 轟小 宇都 佑星
	2年生の部 福島県郡山市 相楽小 相楽 宙孝
	茨城県ひたちなか市 外野小 船尾 帆夏
	埼玉県三郷市 幸房小 山野 幹仁
	愛知県北名古屋小 五条小 齊藤 華穂
	大阪府旭区 清水小 鹿野 琴美

銅賞	大阪府堺市 赤坂台小 川西 美穂
	兵庫県加古川市 平岡北小 渡邊 陽咲
	鹿児島県霧島市 向花小 愛甲 琴乃
	3年生の部 茨城県水戸市 吉沢小 益子 蒼
	埼玉県吉川市 美南小 千代田真緒
	埼玉県越谷市 越ヶ谷小 串田 真綾

銅賞	香川県高松市 太田南小 宮脇 小椋
	愛媛県松前町 松前小 中村 啓明
	福岡県粕屋町 粕屋中央小 古賀 圭真
	福岡市南区 福岡海星女子学院附属小 堤 厚人
	4年生の部 栃木県那須烏山市 七合小 小峰 颯天
	茨城県さくら市 氏家小 田代 永

銅賞	埼玉県越谷市 大袋北小 大沼 莉久
	埼玉県春日部市 上沖小 小坂橋 健
	千葉県流山市 南流山小 小出 隼星
	滋賀県大津市 瀬田東小 澤野 楓子
	広島県三次市 十日市小 伊藤 佑斗
	5年生の部 香川県土庄町 土庄小 藤戸 万叶

銅賞	茨城県小美玉市 小川南小 川井 柚希
	埼玉県越谷市 荻島小 伊東 芽生
	埼玉県春日部市 武里西小 久保田 翠
	埼玉県春日部市 上沖小 浦部 実結
	神奈川県松田町 松田小 山口 花音
	6年生の部 大阪府阿倍野区 丸山小 森山 真琴

銅賞	広島県福山市 多治米小 三谷 真琴
	山口県下関市 王司小 松岡 葉澄
	茨城県石岡市 東小 勢子 翔大
	さいたま市岩槻区 開智小 瀬戸川 千和
	埼玉県越谷市 大間野小 齋藤 紗来
	愛知県長久手市 東小 齋藤 凛

銅賞	兵庫県明石市 二見小 黒田 七菜
	香川県土庄町 土庄小 藤戸 創真
	愛媛県松山市 姫山小 中野 楓芽
	鹿児島県長島町 蔵之元小 田邊慎之助
	1年生の部 福島県福島市 吉井田小 中村 俊希
	福島県本宮市 本宮小 田中 一颯

銅賞	福島県会津美里町 宮川小 上野 晃昇
	埼玉県越谷市 出羽小 白川 歩美
	千葉県印西市 牧の原小 櫻井ひかり
	富山県高岡市 国吉小 山下 美空
	兵庫県南あわじ市 阿万小 坂部 羽奏
	2年生の部 広島県福山市 伊勢丘小 石田 結大

銅賞	福岡県宗像市 赤間小 濱野 奏
	鹿児島県鹿屋市 鹿屋小 郷原 美羽
	3年生の部 福島県郡山市 芳賀小 三浦 琉奈
	茨城県阿見町 阿見第一小 阿見 悠史
	茨城県那珂市 芳野小 金澤 心玖
	埼玉県春日部市 上沖小 田中 心那

銅賞	埼玉県春日部市 上沖小 中野 美和
	埼玉県蓮田市 蓮田中央小 杉本 心音
	3年生の部 大阪府城東区 鯉江小 結衣
	広島県福山市 水呑小 石藤 一汰
	広島県世羅町 世羅小 矢崎 詩佳
	佐賀県武雄市 御船が丘小 富永 麻海

銅賞	茨城県常総市 玉小 岡部 悠真
	埼玉県春日部市 武里西小 新川 結子
	千葉県浦安市 東野小 中澤 寧々
	埼玉県春日部市 只王小 森 くるみ
	滋賀県野洲市 洛南高附属小 幾野 和心
	4年生の部 京都府向日市 大阪教育大附属天王寺小 神川 穂菜

銅賞	兵庫県神戸市 西灘小 脇本 晴琉
	兵庫県明石市 藤江小 瀬戸 優貴
	福岡県広川町 下広川小 角 瑛仁
	5年生の部 福島県郡山市 金透小 小磯 里奈
	福島県いわき市 草野小 西内ひなた
	埼玉県吉川市 美南小 神長誠之介

銅賞	埼玉県越谷市 大間野小 宇田川隆汰
	埼玉県春日部市 八木崎小 白浦 陽奈
	埼玉県春日部市 八木崎小 藤本 莉奈
	埼玉県春日部市 桜川小 比嘉あおい
	徳島県上板町 神宅小 小谷 優雅
	香川県多度津町 豊原小 佐藤 力翔

銅賞	香川県高松市 多肥小 門田 京子
	香川県高松市 松山小 加藤 優衣
	5年生の部 宮城県大崎市 松山小 五十嵐陽向
	茨城県つくば市 柳橋小 清水 佑
	埼玉県八潮市 松之木小 松本 桜
	さいたま市見沼区 海老沼小 長谷川和哉

銅賞	那加第三小 名倉 洸太郎
	福岡県東区 福岡 杏月
	6年生の部 岐阜県各務原市 西在田小 小篠 詩織
	京都府亀岡市 亀岡川東学園 高石 啓太
	大阪府豊中市 豊島小 中原 来雄
	兵庫県加西市 西在田小 倉持 菜央

中学生の部

大賞	文部科学大臣賞	愛知県名古屋市中区 愛知教育大附属名古屋中3年 瀬尾 舞
	環境大臣賞	奈良県奈良市 帝塚山中3年 橋本 有平
	金賞	朝日新聞社賞

金賞	日本トンボ学会賞	京都府舞鶴市 白糸中2年 勝部 琴葉
	トンボ学生服賞	愛媛県西条市 河北中3年 本好 琉奈
	銀賞	群馬県前橋市 大胡中1年 関根 創

銀賞	三重県鈴鹿市 天栄中2年 前田 梨帆
	岡山県赤松町 赤松中2年 岡野 天摩
	愛媛県西条市 河北中2年 岡内 理緒

銀賞	鹿児島県南さつま市 万世中3年 武田 一美	
	銅賞	岐阜県岐阜市 厚見中1年 吉村 幹希
	岡山市北区 御南中1年 森上 古今	

銅賞	広島県東広島市 近畿大附属広島中東広島校1年 吉田 麻紗
	福岡県大木町 大木中1年 砂川 仁杏
	神奈川県川崎市 枋形中2年 伊藤 千遥

銅賞	愛媛県西条市 河北中2年 岡田 彩星
	福島県福島市 信夫中3年 関根 智治
	愛媛県西条市 西条南中3年 上田 壮起
入選	入城県大崎市 古川中1年 武藤 優樹
	大阪府池田市 大阪教育大附属池田中1年 裕太
	香川県丸亀市 香川県藤井中1年 大西 理子

入選	沖繩県中城村 中城中1年 玉城 育人
	岩手県平町 平中2年 上野 紗知
	神奈川県相模原市 相模台中2年 佐野 美桜

入選	兵庫県明石市 望海中2年 池田 柗太郎
	宮城県東松島市 矢本第一中3年 野口亜莉紗
	埼玉県所沢市 小手指中3年 芝 彩端

入選	愛知県蒲郡市 三谷中3年 畠山 彩奈	
	高 校 生 の 部	
	大賞	文部科学大臣賞

大賞	環境大臣賞	兵庫県小野市 小野高1年 多鹿 咲姫	
	金賞	朝日新聞社賞	香川県高松市 高松工芸高2年 安藤 泉美
	日本トンボ学会賞	愛知県名古屋市中区 工芸高2年 山本 優	

金賞	トンボ学生服賞	鹿児島県鹿屋市 鹿屋養護高等部3年 今村 菜美
	銀賞	茨城県古河市 古河中等教育4年 江藤 心愛
	兵庫県姫路市 姫路工業高1年 水田 咲美	

銀賞	香川県高松市 高松工芸高1年 堀田 紗来
	愛知県名古屋市中区 名東高2年 堀川 琴絵
	熊本県大津町 大津高2年 吉田 千馬
銅賞	京都府宇治市 京都翔英高1年 植松 千歳
	兵庫県小野市 小野高1年 桐藤 結衣
	福岡市東区 九州産業大付属九州高1年 佐藤 穂子

銅賞	熊本県中央区 熊本高1年 江上 愛歌
	愛知県日進市 日進高2年 佐野 真輝
	兵庫県明石市 明石高2年 池田久奈乃

銅賞	香川県高松市 高松工芸高3年 三谷中3年 森 すすず	
	入選	福岡市東区 九州産業大付属九州高1年 下田 敢介
	福岡県太宰府市 太宰府高1年 木原 大輔	

入選	静岡県浜松市 浜松大平台高2年 土屋佳央里
	愛媛県松山市 松山北高2年 近藤 暉
	愛媛県松山市 松山北高2年 眞木 七星

入選	京都府宇治市 京都芸術高3年 山崎 佑介
	京都府宇治市 京都芸術高3年 山脇 優香
	香川県高松市 高松工芸高3年 大喜多 明香

入選	香川県高松市 高松工芸高3年 山崎 幸音
	香川県高松市 高松工芸高3年 久本 捺聖
	文部科学大臣賞

文部科学大臣賞	小学校の部 香川県 香川県立高松工芸高等学校
	中学校の部 香川県 香川県藤井中学校
	高等学校の部 愛知県 愛知県立吉良高等学校

文部科学大臣賞	中学校の部 埼玉県 香川県立高松工芸高等学校
	高等学校の部 香川県 香川県立高松工芸高等学校
	(敬称略)



文部科学大臣賞 小学1年生の部

トンボのもり

滋賀県 甲賀市立大原小学校 辻本 詩雲さん
画面いっぱいに、たくさんのトンボや友達の様子を描いています。「トンボのもり」ということで、木々や果物、花などが楽しく描かれています。トンボもさまざまな種類が飛んでいて、いろいろ観察しながら描いたのかなと思います。にぎやかで気持ちが弾む作品です。

受賞者のことば



今まで虫取り網でつかまえたことのあるトンボから選んで描きました。トンボの胴を描くのがとても難しかったです。

文部科学大臣賞 小学2年生の部

とんぼの宇宙ひこう

茨城県 日立市立大久保小学校 横田 希心さん
宇宙に数多くのトンボが飛びかっています。中心のトンボはウイングをして、羽はハート模様。とてもかわいらしく仕上がりました。土星や天の川などの星々が、暗い宇宙空間を明るくしています。絵の具を細かく飛ばして星の雰囲気を出しているのも良いアイデアですね。

受賞者のことば



父に方法を教わって兄弟でトンボをつかまえています。絵を描くのは大好きで、トンボの色と模様は自分で考えました。



文部科学大臣賞 小学3年生の部

アキアカネ

大阪府 守口市立さつき学園 池田 章透さん
夕方の帰り道、大群のアキアカネを見たときの感動がよくわかります。まっすぐに描かれた一本道、道ばたの草花、空の様子などに夕方の風情が表されています。夕焼け空も一色だけではなく、濃い赤色から明るいオレンジ色へと変化をつけたグラデーションが見事です。

受賞者のことば



キャンプに行って、たくさんの赤トンボが飛んでいたという思い出です。夕焼けの空を描くのがとても楽しかったです。

文部科学大臣賞 小学4年生の部

トンボタクシー、ネコをはこぶ

山形県 山形市立第三小学校 小山 蒼太さん
トンボのタクシーがネコを運ぶ様子を想像して描いた、夢がたっぷりの絵ですね。トンボも運ばれているネコも本当にうれしそう。タクシーに乗っている虫たちや、街の様子もとてもいいです。トンボの羽の描き方も絵の具とクレヨンを使い分け、工夫して描かれています。

受賞者のことば



トンボがネコを運んであげることで2匹が仲良くなるというアイデアも思いつきました。すごい賞をもらえて夢のようです。



文部科学大臣賞 小学5年生の部

走れ、ほく!! 飛べ、とんぼ!!

山口県 周南市立秋月小学校 森重 迅翔さん
一生懸命に走っている作者の様子が髪の毛の表現から伝わってきます。風に向かって飛んでいるトンボと、自分の気持ちを重ねているのでしょう。人物も色づかいを工夫して立体感を出し、トンボの羽の模様も細かく観察力に富んだ力強さがあふれた作品です。

受賞者のことば



トンボの羽はマーカーや筆を使いダイナミックに描きました。自分をもっと速く走りたいという気持ちも込めました。

文部科学大臣賞 小学6年生の部

ついに発見!? トンボ王国の壁画

神奈川県 茅ヶ崎市立松林小学校 天満 凌玖さん
古代の壁画を模してトンボに置き換えた、とてもユニークなアイデアで描かれています。見る人を楽しませる作品になりました。古代の王や神をトンボで細かく表現しています。周囲の絵文字も謎めいた雰囲気を感じさせ、物語性を出すことに成功しました。

受賞者のことば



エジプト壁画とトンボや自然を合体させました。それぞれ設定を考え、見た人が驚くようなおもしろさをねらいました。



文部科学大臣賞 中学生の部

工業地帯の赤トンボ

愛知県 愛知教育大学附属名古屋中学校3年 瀬尾 舞さん
工業地帯を飛ぶ赤トンボの力強さを感じさせる作品。いろいろな緑を使って点描に近い筆づかいで細部までしっかり描き込み、工場の微妙な色彩をうまく表現しています。彩度を抑えた背景とトンボの鮮やかな赤との対比がトンボの力強い生命感を感じさせます。

受賞者のことば



名古屋港の工業地帯を再構築し、ナツアカネを図鑑で勉強して描きました。環境保全の関心が高まることを願っています。

文部科学大臣賞 高校生の部

橋涼み

兵庫県 兵庫県立大学附属高等学校3年 安積 明里さん
座って足を下ろしている姿を橋の下からとらえ、トンボが飛び交う川面との構図が斬新。明度の高い色を使って、色を混ぜすぎずに鮮やかに描くことで水の透明感がしっかりと表現できています。石にとまったトンボも繊細に表現されていて、本当に魅力的です。

受賞者のことば



足を濡した水の冷たさや心地よさ、幼いころの思い出を蘇らせてました。5年連続で制作した成果をうれしく思います。



環境大臣賞 小学1年生の部

恐竜時代～大空を飛ぶ巨大トンボ

大阪府 四天王寺小学校 生川 貴博さん

作者が大好きな恐竜とトンボを組み合わせ、はるか中生代を想像しながら描いたのでしょ。背景はちぎり絵の技法で色を変えながら、非常に細かい構成になっています。どの生き物ものびのびと共生し、本当に動いているような勢いと動きのある画面ですばらしいです。

受賞者の
ことは



昆虫や恐竜が大好きなので、とても楽しかったです。背景を切り紙で貼るのは難しかったです。頑張って仕上げました。



環境大臣賞 小学2年生の部

生石山のトンボ

和歌山県 和歌山市立和佐小学校 門阪 奈々香さん

作者が家族で訪れた高原の風景で、色とりどりの草花があふれています。トンボやいろいろな昆虫も入れ休日の思い出を画面に収めましたね。雲の表現も絵の具をはじかせて工夫しています。描きたいものがたくさんある、そんな弾んだ気持ちが伝わってきて楽しくなります。

受賞者の
ことは



夏休みにおばあちゃんと一緒に、その時に見たままを絵にしました。トンボとススキを描くのが楽しかったです。



環境大臣賞 小学3年生の部

夏の風景

愛媛県 松山市立潮見小学校 西村 海琳さん

夏に出かけた川の思い出を細やかに描いています。そこで見たトンボを、山を背景に草花や木、魚、リスなどを入れて、大自然を豊かに表しています。水彩絵の具の特性であるにじみなどを効果的に使って、とても色鮮やかですね。すみずみまでじっくりと見たくります。

受賞者の
ことは



人や虫が生き生きと動いているように描くのが難しかったです。描いていると自分も絵に入って夏に戻りました。



環境大臣賞 小学4年生の部

トンボと新幹線

兵庫県 明石市立大久保南小学校 室田 博輝さん

新幹線が大好きなんでしょうね。そこにトンボを組み合わせた構成が上手です。手前のトンボやヒガンバナを大きく描き、奥のものを小さくしたので奥行きが感じられます。トンボも立体感があり、羽の色も鮮やかです。全体的に秋らしい色づかいで広い空間を表現しています。

受賞者の
ことは



家の近くを走る新幹線とトンボが飛んでいる秋の風景を描きました。羽と穂を描くのが大変で、約1年かかりました。



環境大臣賞 小学5年生の部

トンボがいる町

埼玉県 越谷市立明正小学校 鈴木 七海さん
ある休日の一場面を切り取ったような作品で、雲や水面まで描写がていねいです。川の流れる広々とした風景の中にトンボを大小取りまぜることで、リズムカルな画面構成になりました。本当に目の前を飛んでいるようです。自然な色調で、トンボの種類もよく調べています。

受賞者のことば



時々ジョギングしているコースに人やトンボが集まっているイメージです。特にトンボの向きや形に注意しました。

環境大臣賞 小学6年生の部

風とトンボ

滋賀県 大津市立真野小学校 奥 新太郎さん
上空を飛んでいるトンボを真ん中に配置して、のびやかな印象になり風が感じられます。街は詳細に描写しながらも空はダイナミックな筆づかいで独創的、トンボは観察力にも優れています。描写力と発想力の両方を兼ね備えた完成度の高い作品。見ていて飽きません。

受賞者のことば



琵琶湖の上空を飛ぶトンボをイメージしました。羽が細かくて苦労しましたが、背景の風がうまく描けたと思います。



環境大臣賞 中学生の部

made in Osaka

奈良県 帝塚山中学校3年 橋本 有平さん
トンボの目線の高さから見下ろした大阪の風景を描いた壮大でさわやかな1枚。すみずみまで描き込みながらも遠くの景色を薄くぼかして遠近感をよく表しています。トンボが色づかいや表現の工夫でより緻密に描かれ、離れて見ると引き立つ仕上がりで見事です。

受賞者のことば



友達と山登りした時に見た大阪です。自分もトンボのように、上空や輝かしい未来に飛び出したい思いを込めました。

環境大臣賞 高校生の部

トンネル

兵庫県 兵庫県立小野高等学校1年 多鹿 咲姫さん
水辺の土管にとまったトンボの足元にうっすらとコケが生えているよう。清涼な水とコケのある場所に産卵するトンボの習性をよくとらえて描いています。淡い色調の中にも、川面のきらめきや岩の陰などの明暗と質感を、巧みな筆づかいでとらえていますね。

受賞者のことば



私の街の風景で、川遊びをした思い出があります。川面や土管に光が入った表現や奥行き感がうまく描けたと思います。



朝日小学生新聞賞
小学1年生の部

トンボと
おにごっこ

大阪府
貝塚市立津田小学校
宇野 琴実さん
秋の夕方のイメージでしようか、赤く染まった空を飛ぶトンボと、仲良しの友達と一緒に楽しく遊んでいる感じがよく描かれています。笑っている顔がとてもいいですね。勢いのある元気なタッチの塗り方や、カラフルな色づかいが1年生らしく、好感が持てる作品です。



朝日小学生新聞賞
小学2年生の部

トンボの
結婚式

茨城県
那珂市立菅谷東小学校
遠藤 名南さん
かわいいものや色があふれていますね。大きなハートの中にトンボのカップルが描かれた幸せいっぱい作品です。たくさんのハートや花に、トンボのお客様やシャンパングラスなど、描きたい気持ちと愛がよく伝わってきます。今までになかった作品で、とても新鮮です。



朝日小学生新聞賞
小学3年生の部

トンボとお花

兵庫県
明石市立魚住小学校
櫻井 美玖さん
図鑑を参考にしたのかもかもしれませんが、トンボの羽の細かい表現や複雑な脚の形、アザミの花など、しっかり観察して、ていねいに描かれています。色の混ぜ方や重ね方がとても上手で、味わいのある色が出せました。水彩画の技術が上達していることがよくわかります。



朝日小学生新聞賞
小学4年生の部

恐竜のメガネ、
トンボ

愛知県
岡崎市立羽根小学校
宮内 蒼真さん
おそらく恐竜が大好きで、博物館や図鑑で恐竜のいる時代からトンボもいたということ学んだのでしょう。素晴らしい着眼点と創造力です。背景の地形や周辺の植物、同時代の動物なども調べて、楽しく空想しながら描いたことがわかります。鮮やかな色づかいも魅力。



朝日小学生新聞賞
小学5年生の部

はぜとトンボ

長崎県
長崎市立形上小学校
山下 真央さん
はぜの茂みの中のトンボという、すっきりとした構図が成功した作品です。葉の重なり方などの表現にも工夫があつて美しく、緑の中で赤を強調させたトンボが映える色のコントラストも上手。静けささえも感じさせる背景の処理が、トンボの脚の動きをより強調しています。



朝日小学生新聞賞
小学6年生の部

石垣の夏

福岡県
福岡市立平尾小学校
深田 あおいさん
遠景、中景、近景と描きわけて、石垣が遠くまで続いているような奥行きを感じさせます。トンボがあまり目立ちませんが、近づくとたくさんのトンボが繊細に描かれていることがわかる、魅力ある作品です。手前のカエルがこの絵のアクセントになっています。



朝日新聞社賞
中学生の部

翔べ!

茨城県 日立市立
大久保中学校 1年
益子 芽生さん
トンボをはみ出すほど大きく描いた構図が生き、大空を飛ぶトンボたちのたくましが伝わってきます。同じ空間に人や星、音符を軽やかに描いて作者の夢や憧れをトンボの飛翔に重ねました。水の流れから宇宙や鍵盤へ変化していく表現にもセンスを感じます。



朝日新聞社賞
高校生部

残したい風景

香川県 香川県立
高松工芸高等学校 2年
安藤 泉実さん
風景に額縁をかざした構図がトンボを引き立てています。ていねいに色を塗り重ねた葉の輝きや山の緑の深さに、作者の自然を愛する気持ちが見て取れ、トンボを通して“自然を大切に”という願いが伝わってきます。飛び交うトンボの羽の動きの描写も的確。



トンボと自然を考える会賞
小学1年生の部

にじいろトンボ

福岡県
春日市立春日野小学校
中村 彩乃さん
大空に浮かぶ虹の色が反映されているのでしょうか、ずらりと並んだトンボが虹色に描かれていて、とてもカラフルです。色のグラデーションがきれいで、楽しい雰囲気をしています。子どもにとってトンボの代表であるオニヤンマのイメージが、モチーフのようです。



トンボと自然を考える会賞
小学2年生の部

大きいぞ！
おにやんま

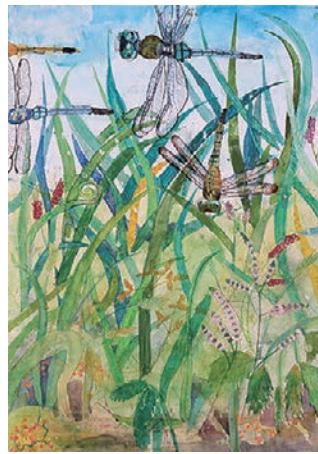
長崎県
吉岐市立渡良小学校
平山 瑛史さん
さわやかな季節に上空から見た感じがよく描けています。中心になるトンボは実物に近づける努力が見て取れ、メリハリも効いています。楽しそうな人物やピンク色のコスモスとともに、流れるようなタッチの背景やラインによって風が吹いている感じになっています。



トンボと自然を考える会賞
小学3年生の部

初夏の水辺
～ハチを捕食するトンボ～

東京都
明星小学校
鈴木 歩さん
スズメバチとトンボの戦いのような構図です。トンボの複眼や羽の翅脈、脚など、それぞれが細かく描かれていて、観察する目がすごいかと思います。タッチを変えた背景の植物と水の表現も見事で、虫たちがより際立って見えるインパクトのある素晴らしい作品です。



トンボと自然を考える会賞
小学4年生の部

夏の草むらと
しおからトンボ

茨城県
つくばみらい市立小絹小学校
八木 千怜さん
実際の自然の植物がそうであるように、絵の具を上手に混ぜてバリエーションのある葉の色を表現しています。その中に飛び交うトンボもリアルに描かれており、羽の透けるような感じもいいですね。ボツンボツンと散らせた花の赤に、センスの良さを感じさせます。



トンボと自然を考える会賞
小学5年生の部

夏の河原

群馬県
高崎市立馬庭小学校
小林 凌生さん
水彩絵の具だけでなくパステルや色鉛筆も使って描かれているようです。透けるような羽の感じや光っている目、体の柄などの表現がとてもまいますね。水面の明るいところと暗いところの変化や、樹木の陰影と立体感、背景の奥行きを感じさせる描写も感心しました。



トンボと自然を考える会賞
小学6年生の部

もしもトンボに
乗れたなら

千葉県
市原市立若宮小学校
城戸 武蔵さん
小学生らしい、生き生きとした元気のある作品です。雲を下に見るほど空高く飛んだトンボを真正面から描いて、勢いよく一直線に向かってきそうな迫力が出ています。白い光の筋も場面にさらなる躍動感を与えています。白と青を背景に、きれいにまとめました。



日本トンボ学会賞
中学生の部

創造の羽

京都府 舞鶴市立
白糸中学校2年
勝部 琴葉さん
遠近法の性質をとらえ、画用紙を縦に使うことで空間の広がりを表現した、さわやかな作品。トンボをスケッチしている場面を描いていますが、実際のトンボと絵に描いたトンボが混じりあっているあいまいなところに不思議さが、独創的なアイデアに満ちています。



日本トンボ学会賞
高校生の部

シャッター
チャンス

愛知県 名古屋市立
工芸高等学校2年
山本 優さん
スマートフォンでトンボが飛んでいる一瞬をとらえた、というアイデアがいいですね。こちらに向かってくるトンボの羽の描写がリアルです。景色を描かないことで主役が引き立ち、スマホ画面に見立てた上下の黒が額縁のような効果で全体を引き締めています。



トンボ学生服賞
小学1年生の部

トンボの きしゃのたび

徳島県
徳島文理小学校
赤澤 茜梨さん

トンボをイメージした汽車にいろいろなトンボのお客様と自分が乗っているという、大好きなものを組み合わせた楽しい作品です。絵の具とクレヨンをうまく使い分けているのもいいですね。線路のゆがんだ形も子どもらしく、元気いっぱい、のびのびと描けています。



トンボ学生服賞
小学2年生の部

ひまわり畑と カトリヤンマ

岐阜県
大垣市立南小学校
堀 葵翔さん

意外と少ないヒマワリとトンボの組み合わせ。画面いっぱいに並んだヒマワリの描き方は2年生とは思えないほどのタッチです。か細い感じのカトリヤンマを黒とグレーの線で表現して、花とコントラストをつけたのがステキです。トンボの目に映っているのは青空でしょうか。



トンボ学生服賞
小学3年生の部

トンボといっしょに 見る花火

埼玉県
越谷市立花田小学校
橋本 桜さん

画面全体のバランスや花火の描き方をよく工夫しています。トンボの目の中にも花火が映って、一緒に見ているようです。実際に花火大会を体験したのでしょうか。みんなの表情や食べているものなどが細かく、描きなれている感じがします。楽しさが十分に伝わってきました。



トンボ学生服賞
小学4年生の部

あつらいいな！ せん風機型とんぼ

兵庫県
神戸市立藤原台小学校
高松 陽南子さん

扇風機の頭と体にスイカの目がついて、うちわの羽。夏の暮らしの中で身近にあるアイテムで構成したアイデアが素晴らしいと思います。夜空が蚊取り線香やカラフルな夏野菜で構成されているのもおもしろいですね。メリハリの効いた色づかいも引き付けられました。



トンボ学生服賞
小学5年生の部

トンボと一緒に 林間学校

埼玉県
吉川市立栄小学校
星野 伶奈さん

林間学校で集合写真を撮っているとき、周囲にトンボが飛び交っていたという思い出のシーン。軽やかなトンボと元気な子どもたち、夏を感じさせる背景にカメラマンの手元まで入れています。それぞれ筆づかいを変えて描かれています。手前から奥へ広がる描写も素晴らしいです。



トンボ学生服賞
小学6年生の部

トンボと私、 新たな出発！

埼玉県
春日部市立正善小学校
柳橋 咲花さん

真ん中にヤコが羽化してトンボになっていく様子を描き、右に今までの私、左にこれから中学生になる私を描いて、トンボと自分自身の成長を重ね合わせた着想が素晴らしいですね。一つの画面に物語性があり、夢をもって前進しよう！という作者の気持ちを感じ取れます。



トンボ学生服賞
中学生の部

不動明王と トンボ

愛媛県 西条市立
河北中学校3年
本好 琉奈さん

不動明王の勢いや立体感を表現するため絵の具を厚く塗り重ねる不透明画法で陰影をつけ、油絵のような重厚感を出しています。その一方でトンボは中間色でやわらかさを表現。不動明王の力強さとトンボのやさしさを対比で際立たせた、色彩感覚のするどい作品です。



トンボ学生服賞
高校生の部

ヤゴ・タマゴ

鹿児島県 鹿児島県立
鹿屋養護学校高等部3年
今村 菜実さん

タマゴからヤゴ、そしてトンボへと成長の移り変わりを描きました。色の感覚がすばらしく、赤い背景に緑や青の補色づかいが成功して生命力の強さが伝わってきます。みんなが太陽の方向に向いている姿を元気な筆づかいで描いた、いのちの躍動感も見事です。

小学校の部



徳島県松茂町 松茂小1年
金澤 明良さん



徳島県徳島市 国府小1年
木村 一華さん



福島県会津美里町 本郷小1年
近藤 希愛さん



福岡市早良区 原西小1年
高木 晴凧さん



福島県会津若松市 松長小1年
箕輪 鷲さん



兵庫県洲本市 大野小2年
赤坂 珠花さん



埼玉県羽生市 羽生南小2年
新井 慧人さん



兵庫県南あわじ市 松帆小2年
道上 光さん



埼玉県越谷市 北越谷小2年
三澤 武史さん



三重県玉城町 有田小2年
牧野 睦さん



栃木県市貝町 市貝小3年
明才地 紗也さん



兵庫県洲本市 洲本第三小3年
谷川 陽香さん



京都市東山区 京都女子大附属小3年
片岡 美陽さん



埼玉県越谷市 西方小3年
堀 結華さん



富山県南砺市 井口小3年
松川 敦希さん



埼玉県吉川市 美南小4年
井料 柚香さん



山形県山形市 村木沢小4年
笹原 望楓さん



福岡県宗像市 赤間小4年
濱脇 奏さん



徳島県徳島市 徳島文理小4年
安藝 梢さん



兵庫県南あわじ市 広田小4年
太田 結々さん



広島市安芸区 みどり坂小5年
酒井 蓮さん



宮城県松島町 松島第一小5年
鹿野 松太郎さん



埼玉県越谷市 宮本小5年
杉本 真菜さん



京都府木津川市 州見台小5年
寺西 瑞葉さん



宮城県名取市 増田西小5年
松川 心優さん



徳島県石井町 高川原小6年
梅久 夏碧さん



福島県いわき市 湯本第三小6年
遠藤 夕騎さん



三重県松阪市 中原小6年
藤本 彩杏さん



広島県三次市 十日市小6年
伊藤 勇人さん



茨城県土浦市 土浦第二小6年
栗田 里音さん

中学生・高校生の部



群馬県前橋市 大胡中1年
関根 創さん



三重県鈴鹿市 天栄中2年
前田 梨帆さん



愛媛県西条市 河北中2年
山内 理緒さん



岡山県奈義町 奈義中2年
岡野 天摩さん



鹿児島県南さつま市 万世中3年
武田 一美さん



香川県高松市 高松工芸高1年
堀田 紗来さん



茨城県古河市 古河中等教育学校4年
江藤 心愛さん



兵庫県姫路市 姫路工業高1年
水田 咲美さん



愛知県名古屋市 名東高2年
粥川 琴絵さん



熊本県大津町 大津高2年
吉田 千馬さん

小学校の部



福岡県久留米市 南小1年 江頭 哲平さん



埼玉県春日部市 内牧小1年 菊地 和真さん



愛知県蒲郡市 蒲郡南部小1年 田原 直太郎さん



埼玉県朝霞市 朝霞第二小1年 手塚 優樹さん



千葉県八千代市 八千代台小1年 畑 康仁さん



兵庫県朝来市 生野小1年 村尾 奎依さん



鹿児島県湧水町 轟小1年 宇都 佑星さん



茨城県小美玉市 小川南小1年 八文字 咲さん



鹿児島県霧島市 向花小2年 愛甲 琴乃さん



大阪府堺市 赤坂台小2年 川西 美穂さん



愛知県北名古屋 五条小2年 齊藤 華穂さん



福島県郡山市 薫小2年 相樂 宙孝さん



茨城県ひたちなか市 外野小2年 船尾 帆夏さん



兵庫県加古川市 平岡北小2年 渡邊 陽咲さん



埼玉県三郷市 幸房小2年 星野 幹仁さん



大阪市旭区 清水小2年 鹿野 琴美さん



埼玉県越谷市 越ヶ谷小3年 串田 真綾さん



福岡県粕屋町 粕屋中央小3年 古賀 圭真さん



福岡市南区 福岡海星女子学院附属小3年 堤 厚人さん



愛媛県松前町 松前小3年 中村 啓明さん



埼玉県吉川市 美南小3年 千代田 真緒さん



茨城県水戸市 吉沢小3年 益子 蒼さん



香川県高松市 太田南小3年 宮脇 小榛さん



兵庫県宝塚市 関西学院初等部3年 由本 拓己さん



広島県三次市 十日市小4年 伊藤 佑斗さん



埼玉県越谷市 大袋北小4年 大沼 莉久さん



埼玉県春日部市 上沖小4年 小坂橋 健さん



栃木県那須烏山市 七合小4年 小峰 颯天さん



滋賀県大津市 瀬田東小4年 澤野 楓子さん



栃木県さくら市 氏家小4年 田代 永さん



千葉県流山市 南流山小4年 小出 星さん



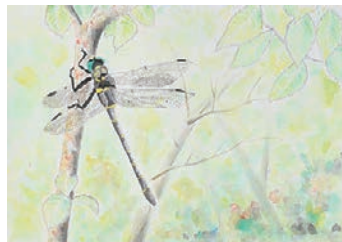
香川県土庄町 土庄小4年 藤戸 万叶さん



埼玉県春日部市 上沖小5年 浦部 実結さん



茨城県小美玉市 小川南小5年 川井 柚希さん



山口県下関市 王司小5年 松岡 葉澄さん



大阪府阿倍野区 丸山小5年 森山 拓夢さん



神奈川県松田町 松田小5年 山口 花音さん



埼玉県越谷市 荻島小5年 伊東 芽生さん



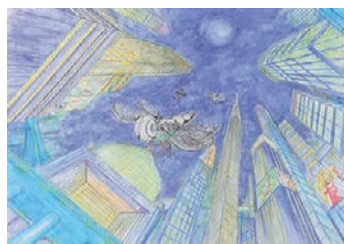
埼玉県春日部市 武里西小5年 久保田 翠さん



広島県福山市 多治米小5年 三谷 真琴さん



兵庫県明石市 二見小6年 黒田 七菜さん



茨城県石岡市 東小6年 勢子 翔大さん



さいたま市岩槻区 開智小6年 瀬戸川 千和さん



愛媛県松山市 姫山小6年 中野 楓芽さん



埼玉県越谷市 大間野小6年 野口 紗来さん



愛知県長久手市 東小6年 齋藤 凜さん



鹿児島県長島町 蔵之元小6年 田邊 慎之助さん



香川県土庄町 土庄小6年 藤戸 創真さん

中学生・高校生の部



福岡県大木町 大木中1年 砂川 仁杏さん



岡山市北区 御南中1年 森上 古今さん



広島県東広島市 近畿大附属広島中東広島校1年 吉田 麻紗さん



岐阜県岐阜市 厚見中1年 吉村 幹希さん



愛媛県西条市 河北中2年 岡田 彩星さん



神奈川県川崎市 枅形中2年 伊藤 千遥さん



愛媛県西条市 西条南中3年 上田 壮起さん



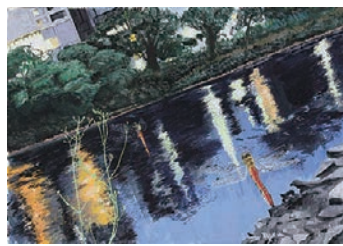
福島県福島市 信夫中3年 関根 智治さん



京都府宇治市 京都翔英高1年 植松 千歳さん



兵庫県小野市 小野高1年 桐藤 結衣さん



熊本市中央区 熊本高1年 江上 愛歌さん



福岡市東区 九州産業大付属九州高1年 佐藤 里楠子さん



兵庫県明石市 明石高2年 池田 久奈乃さん



愛知県日進市 日進高2年 佐野 真輝さん



香川県高松市 高松工芸高3年 森 すずかさん



香川県高松市 高松工芸高3年 ファネス 佳乃アシュリーさん

小学校の部



広島県福山市 伊勢丘小1年 石田 結大さん



福島県会津美里町 宮川小1年 上野 晃季さん



鹿児島県鹿屋市 田崎小1年 郷原 美羽さん



千葉県印西市 牧の原小1年 櫻井 ひかりさん



兵庫県南あわじ市 阿万小1年 坂部 羽奏さん



埼玉県越谷市 出羽小1年 白川 歩美さん



福島県本宮市 本宮小1年 田中 一颯さん



広島県福島市 吉井田小1年 中村 俊希さん



福岡県宗像市 赤間小1年 濱脇 ここさん



富山県高岡市 国吉小1年 山下 美空さん



広島県福山市 水呑小2年 石藤 一汰さん



茨城県阿見町 阿見第一小2年 金澤 悠史さん



埼玉県蓮田市 蓮田中央小2年 杉本 心音さん



茨城県那珂市 芳野小2年 高嶋 心玖さん



埼玉県春日部市 上沖小2年 田口 心那さん



佐賀県武雄市 御船が丘小2年 富永 麻友さん



大阪府城東区 鯉江小2年 冨村 結衣さん



埼玉県久喜市 葛浦小2年 中野 美和さん



広島県郡山市 芳賀小2年 三浦 琉奈さん



広島県世羅町 世羅小2年 矢崎 詩佳さん



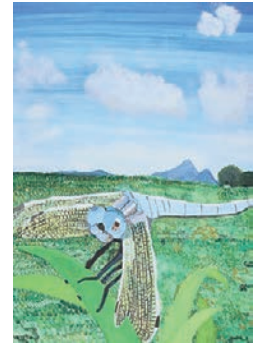
埼玉県春日部市 武里西小3年 新川 結子さん



京都府向日市 洛南高附属小3年 幾野 和心さん



茨城県常総市 玉小3年 岡部 美海さん



滋賀県野洲市 祇王小3年 森 くるみさん



埼玉県越谷市 宮本小3年 角本 悠真さん



福岡県広川町 下広川小3年 角 瑛仁さん



大阪市阿倍野区 大阪教育大附属天王寺小3年 神川 菜穂子さん



兵庫県明石市 藤江小3年 瀬戸 優貴さん



千葉県浦安市 東野小3年 中澤 寧々さん



兵庫県神戸市 西灘小3年 脇本 晴琉さん



埼玉県越谷市 大間野小4年 宇田川 隆汰さん



香川県高松市 多肥小4年 門田 京子さん



埼玉県吉川市 美南小4年 神長 誠之介さん



福島県郡山市 金透小4年 小磯 里奈さん



徳島県上板町 神宅小4年 小谷 優維さん



香川県多度津町 豊原小4年 佐藤 力翔さん



埼玉県春日部市 八木崎小4年 白浦 陽奈さん



福島県いわき市 草野小4年 西内 ひなたさん



埼玉県春日部市 桜川小4年 比嘉 あおいさん



埼玉県春日部市 八木崎小4年 藤本 莉奈さん



茨城県つくば市 柳橋小5年 五十嵐 陽向さん



兵庫県加西市 西在田小5年 小篠 誌織さん



埼玉県八潮市 松之木小5年 清水 佑さん



愛媛県松前町 北伊予小5年 高石 啓太さん



大分県中津市 小楠小5年 中原 来瞳さん



京都府亀岡市 亀岡川東学園5年 名倉 洸太郎さん



岐阜県各務原市 那加第三小5年 長谷川 和奏さん



宮城県大崎市 松山小5年 加藤 優衣さん



大阪府豊中市 豊島小5年 福原 杏月さん



さいたま市見沼区 海老沼小5年 松本 桜さん



兵庫県加古川市 平岡北小6年 一石 ころろさん



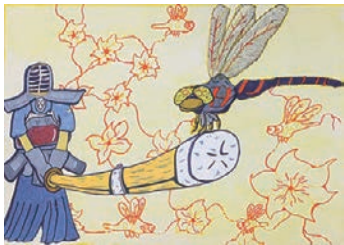
熊本市東区 秋津小6年 伊原 杏果さん



愛媛県大洲市 喜多小6年 岡本 千春さん



茨城県坂東市 七重小6年 倉持 茉央さん



山梨県富士吉田市 明見小6年 菊地 咲太郎さん



大阪市住之江区 粉浜小6年 齊藤 華子さん



長崎県南島原市 口之津小6年 永吉 慶多さん



兵庫県西宮市 香櫛園小6年 山元 さくらさん



兵庫県神戸市 小東山小6年 増坪 七穂さん



大分県中津市 豊田小6年 和田 悠聖さん

中学生・高校生の部



沖縄県中城村 中城中1年 玉城 育人さん



兵庫県明石市 望海中2年 池田 柁太郎さん



岩手県雫石町 雫石中2年 上野 紗知さん



埼玉県所沢市 小手指中3年 芝 彩端さん



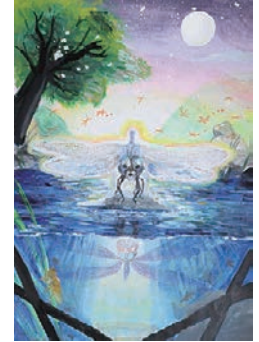
香川県丸亀市 香川県藤井中1年 大西 理子さん



宮城県大崎市 古川中1年 武藤 優樹さん



大阪府池田市 大阪教育大附属池田中1年 蘭 裕太さん



神奈川県相模原市 相模台中2年 佐鳥 美桜さん



愛知県蒲都市 三谷中3年 島山 彩楽さん



宮城県東松島市 矢本第一中3年 野口 亜莉紗さん



福岡県太宰府市 太宰府高1年 木原 大輔さん



福岡市東区 九州産業大付属九州高1年 下田 敢介さん



愛媛県松山市 松山北高2年 近藤 暉さん



静岡県浜松市 浜松大平台高2年 土屋 佳央里さん



愛媛県松山市 松山北高2年 眞木 七星さん



京都府宇治市 京都芸術高3年 山崎 佑介さん



香川県高松市 高松工芸高3年 倅山 明音さん



香川県高松市 高松工芸高3年 久本 捺聖さん



京都府宇治市 京都芸術高3年 山脇 優香さん



香川県高松市 高松工芸高3年 大喜多 里奈さん

● 第34回の都道府県別 応募作品数一覧 ●

都道府県	小学生			中学生			高校生			不明	合計	都道府県	小学生			中学生			高校生			不明	合計
	学校応募	応募校数	その他	学校応募	応募校数	その他	学校応募	応募校数	その他				学校応募	応募校数	その他	学校応募	応募校数	その他	学校応募	応募校数	その他		
1 北海道	289	28	19	29	15	3	14	1	0	0	354	26 京都府	567	59	26	144	8	1	32	1	2	0	772
2 青森県	227	40	0	36	6	0	0	0	0	0	263	27 大阪府	23,160	374	65	284	26	10	16	1	1	0	23,536
3 岩手県	58	23	4	24	8	1	5	1	0	0	92	28 兵庫県	3,674	131	47	310	20	2	180	12	2	3	4,218
4 宮城県	2,476	92	8	120	21	1	7	1	1	0	2,613	29 奈良県	578	28	5	73	6	2	7	2	0	0	665
5 秋田県	23	17	19	3	2	0	0	0	0	0	45	30 和歌山県	773	83	11	40	6	0	0	0	0	0	824
6 山形県	1,100	73	28	34	7	0	13	3	0	0	1,175	31 鳥取県	50	8	0	54	2	0	32	1	0	0	136
7 福島県	10,843	290	13	316	35	2	0	0	0	0	11,174	32 島根県	50	11	2	18	5	1	0	0	0	0	71
8 茨城県	18,571	259	36	1,003	35	2	25	5	1	0	19,638	33 岡山県	1,811	101	11	180	12	1	2	1	1	0	2,006
9 栃木県	4,309	110	8	182	20	3	1	1	0	0	4,503	34 広島県	3,744	103	35	22	9	0	0	1	2	3	3,806
10 群馬県	46	6	8	242	14	0	19	2	0	0	315	35 山口県	634	25	5	63	7	0	3	1	0	0	705
11 埼玉県	14,182	205	52	141	30	2	2	1	2	1	14,382	36 徳島県	2,080	68	6	25	7	1	11	3	1	0	2,124
12 千葉県	3,504	131	16	117	22	6	1	1	1	1	3,646	37 香川県	530	10	8	354	5	1	47	3	1	0	941
13 東京都	821	97	117	202	27	7	4	3	1	2	1,154	38 愛媛県	975	48	29	74	6	2	4	1	0	0	1,084
14 神奈川県	4,336	218	102	89	31	11	61	5	2	3	4,604	39 高知県	34	4	1	8	2	0	0	0	0	0	43
15 新潟県	1,025	102	3	11	6	0	0	0	0	0	1,039	40 福岡県	7,308	247	67	91	22	3	65	3	1	1	7,536
16 富山県	1,491	47	18	39	3	1	0	0	0	0	1,549	41 佐賀県	923	37	10	4	3	0	1	1	0	0	938
17 石川県	52	5	1	29	2	1	1	1	0	0	84	42 長崎県	2,545	153	21	65	10	1	0	0	0	0	2,632
18 福井県	593	16	3	40	2	0	0	0	0	0	636	43 熊本県	943	52	28	34	1	0	28	5	1	1	1,035
19 山梨県	507	39	2	34	8	0	1	1	0	0	544	44 大分県	23	10	12	1	1	1	0	0	0	1	38
20 長野県	230	33	18	25	5	2	1	1	1	0	277	45 宮崎県	2,438	67	11	124	8	0	21	2	0	0	2,594
21 岐阜県	973	71	33	173	29	4	2	2	0	2	1,187	46 鹿児島県	4,934	229	8	144	18	1	5	1	0	1	5,093
22 静岡県	545	23	9	109	22	1	15	2	0	0	679	47 沖縄県	83	16	10	165	13	1	4	2	0	0	263
23 愛知県	3,218	86	56	218	41	5	77	6	2	4	3,580	48 海外	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
24 三重県	1,334	67	9	27	4	0	0	0	0	0	1,370	合計	135,333	4,117	1,027	5,776	597	81	707	78	23	35	142,982
25 滋賀県	6,723	175	26	256	5	1	0	0	0	12	7,018												

※その他は学校応募以外、個人、画塾からの応募点数です。
※不明は、部門、学年等が不明なものです。

総応募校数 4,792校

● 審査風景 ●

予選会風景



最終審査会風景

● 第34回「WE LOVE トンボ」絵画コンクールの総評・感想 ●



総評

奥本 大三郎

審査委員長
作家、ファール昆虫館 館長

34回目を迎えた「WE LOVE トンボ」絵画コンクールは、全国から14万点を超える作品が寄せられ、多くの子どもたちのさまざまな熱いメッセージを受け取りました。審査員一同、深い感銘を受けました。作品全体の印象としては、技術の高さはもとよりですが構図に工夫があり、画材の使いこなし方が年々うまくなってきていると思いました。特に現在はインターネットから多くの情報を得ることができるせいか、資料や参考になるビジュアルが豊富です。これらの影響なのか、漫画的な人物や、話題になっていることをサブテーマにした作品が見受けられました。ネコや鉄道などは、あらゆるメディアで人気ですし、パワースポットと称される神社仏閣などにも注目されて、今回の作品でも多く見かけました。今という時代に敏感なことはよいことですが、台風や大雨、猛暑などの異常気象による自然環境の変化にも注目してはどうでしょう。自然のシンボルであるトンボがテーマのコンクールですから、これらの点も作品に反映されることを期待します。トンボ自体の描写では、複眼と呼ばれる目の印象が強く、羽の翅脈も細かく描かれていますが、まずはしっかり観察することが大切で、細密画風を目指すのなら正確に、簡略するのであれば自分らしい表現を期待します。毎回のように願っていますが、生きたトンボを見る機会を持ってほしいと、強く思っています。



沼井 利枝

東京都立
総合芸術高等学校 校長

トンボをいろいろなとらえ方により、しっかりと描いた作品がそろいました。表現方法もさまざまで、力強いタッチの作品から、やさしい雰囲気のある作品、物語のある作品、主張性のある作品まで、それぞれに工夫が見られました。特に自分の心の中に、描きたいと思ったことが強く伝わる作品に魅力を感じます。上手に描こうとか、はみ出さずに塗ろうということより、感動が表現できている作品が良かったです。トンボの知識が深く、生態に基づいた描写が多いのが最近の傾向ですが、自然を愛する素直な気持ちが大切です。



竹内 とも子

東京都千代田区立
九段小学校 指導教諭

14万点あまりの中から最終選考会に残る作品だけあって、技能はもちろんのこと発想の良さが光るものが多くありました。子どもたちの力のすばらしさを再認識しました。発想の段階から完成まで、どれだけの時間とエネルギーを注いだのかと驚く作品にも出会えました。これからも「自然と生き物の大切さ」を子どもたちにしっかり伝えて、それをどう表現するか考える時間を十分に取りたいものです。



新沼 光太郎

公益社団法人
トンボと自然を考える会 理事

年々、技術やアイデアがすばらしくなっていると感じました。高学年の作品には驚かされるような描写が多く、感心させられます。このコンクールはトンボと自然がテーマなので、もっと実体験による観察をしてもらいたいです。トンボは種類によって生息時期や環境が違うので、背景の状況などに気を配ってください。最近の天候はトンボや自然を少なからず変えているのでは、と思っています。そんな現状報告が絵の中から伝わると、より意義のある作品が生まれるのではないのでしょうか。



高槻 忠尚

朝日新聞社東京本社
CSR担当補佐兼CSR推進部長

これだけの人数の児童・生徒さんが熱心に応募してくれていることがうれしく、また、トンボというテーマでいろいろな描き方ができているのに驚かされました。学年ごとに表現力の違いはありますが、年齢を問わず、入賞作品はどれも個性があふれています。絵を通して身近なことや自分の夢、社会の問題、自然についての考えを深めることは、子どもたちの心の教育にもつながると思います。このコンクールをさまざまなことを考える機会にし、絵を描き続け作品を応募していただければと思います。



本郷 寛

審査副委員長
東京藝術大学 名誉教授

全体的にどの作品も上手ですばらしく感心しました。特に高学年の作品は力作ぞろいで、自然を絵画として冷静に見ている姿勢が見受けられました。そんな中で小学生の描きたい気持ちがあふれる元気いっぱいの作品が楽しかったですね。しかし、どの子どもたちも本当に実物を見ているのか、という懸念を感じてしまいました。トンボを見つけたり触れたりした実体験の中で感じた気持ちを表現することが何よりも大切です。絵はうまいへたではなく、感情の表現だということを忘れないで欲しいと思います。



東良 雅人

文部科学省
初等中等教育局 視学官

応募された作品からみなさんが頑張った様子がうかがえて、とてもうれしく思いました。このコンクールでは、まずトンボと自分の関係性やトンボを通して自然について考えることが必要です。そして、それが見る人に伝わるよう、単に正確に描くだけでなく、自分自身が強く表したいことを心の中に思い描き、個性やよさを生かしながら創意工夫して表現することが大切です。今後も皆さん一人一人が、身近な生活の中の自然に目を向ける中で、心豊かに表現した作品と出会えることを心から期待しています。



安西 正浩

環境省自然環境局
野生生物課 課長補佐

小学1年生の楽しくて夢のある元気な絵から始まり、高学年になるにつれ高い技術でダイナミックな絵が描かれるまでの成長の変化を感じることができました。年々コンクールがレベルアップしているように感じます。絵には自らの想像や思いを自由に込めることができる心の表現だということも改めて実感しました。特に年齢が高くなるにつれ、トンボの視点で見た自然環境と人間社会の関係を浮き彫りにして、未来における自然との調和を訴える作品が増えているように思います。



岩崎 知美

川崎市総合教育センター
指導主事

どれもていねいに思いが込められていて、みなさんの声が聞こえてくるように感じました。色づかいや作風など、作者の個性が際立っている作品が残りました。トンボをじっくり観察した作品だけでなく、自分の好きなものと組み合わせた作品が多かったようです。実際にはありえない風景やユニークなアイデアで構成した作品は、見ている人を楽しませてくれます。これからも新しい発見や工夫を絵にしてください。また、絵を見た人が自然やトンボを大切にしたいくなるような作品を期待しています。



喜多 英人

日本トンボ学会
編集幹事

トンボの特徴をよくとらえ、また環境とトンボの関係がわかるような絵が多く、すばらしいと思いました。描く技術も上がっているの、見た時にスゴイと思う作品もありました。時代を反映した作品は新鮮でしたが、一方で昔ながらの水田地帯やたそがれ時の光景、田舎で見た風景に感激した様子がわかる作品もうれいすね。ただ、描かれるトンボの種類が偏って、同じようなトンボが登場する傾向が強い気がします。もっと自分の目で見て、美しいと思ったトンボや光景を表現してください。



近藤 知之

株式会社トンボ
代表取締役社長

4年連続で金賞、今年5年目で大臣賞を受賞した生徒さんがいたことがうれしく、印象に残りました。みなさんの頑張りが伝わります。また、34回という継続年数と全国から14万点を超える応募数に歴史の重みを感じています。応募の多い小学生では特に低学年のレベルが高く、驚きました。アイデアも豊富で宇宙や海との組み合わせが斬新。風景画の中のトンボも新鮮に見えました。中高生の応募が増えることを期待します。



金丸 義郎

朝日学生新聞社
広告部長

「WE LOVE トンボ」絵画コンクールは、弊社が主催する絵画コンクールの中で実施年数・応募総数ともにナンバーワンのコンクールです。トンボを通じて表現されていた、子どもたちの作品は大変に素晴らしく、身近な自然の中でみられるトンボや想像力豊かな発想で表現されたトンボなど、さまざまなトンボを楽しむことができました。これからもトンボが暮らせる豊かな自然を大切に、たくさんの方のトンボに出会えることを願っています。

次回の
お知らせ

第35回 WE LOVE トンボ 絵画コンクール



次回も同コンクールを開催いたします



詳しくは

<https://www.tombow.gr.jp>

トンボ絵画コンクール

検索



人と自然を大切にした価値ある製品づくりを
株式会社 **トンボ**